



国劳九州

復第 60号

福岡市博多駅東
3丁目9番3号
ニココーハイツ1003
092-483-1515
発責 眞子俊久
編責 岩元孝信

第5回組織拡大経験交流集会開催

3月30日13時から、若松かんぼ宿にて、第5回組織拡大経験交流集会を開催しました。国労の最重要課題である、組織拡大を九州でどのように行うのか、また翌日にはJR九州の新入社



員が研修センターに入ってくるため、その新採対策かねて、九州本部として初めて、泊まり込みの学習会の開催となりました。今回の経験交流会には、東京地本の鎌田委員長に参加して頂き東日本、東京における組織拡大の取り組みでの教訓や問題点など提起してもらいました。東京地本では一括和解以降105名の拡大がなされてきたが、そのために、年間活動計画を立て、対策会議定例化と職場オルグの展開各職協との連携した対策会議の実施など取り組み、全ての闘いを組織拡大に運動に集約するためテーマを決め粘り強く実践してきた成果だと報告がありました。

た。しかしそれでも問題点は多く、いかに全体で取組むかが課題である。特に今年には新規採用対策に組織の総力を上げ、拡大に向け奮闘したいと報告を受けました。その後、4つのグループに分かれて分散会を行い、①分会活性化の為の具体的な行動とは。②地区本部、分会は半年〜年間の行動スケジュールを立てた理論と実践。③職場の問題について他労組の不満をどのように吸い上げているか。④もう一度全組合員の積極的な声かけ運動の展開。のテーマで議論を行いました。また、岩元執行委員から若い力を発行してきた経緯・意義が報告されました。「若い力」を通して労基法・就業規則や権利問題など若い人達に知ってもらいたい

分派と闘った100日間

・組織拡大に
全力をあげよう!!
・大胆に国労
加入を訴えよう!!



為に定期的に発行してきたが、ベテランももう一度学習して若手からの相談にいつでも乗れるようしてもらいたいことを提起し、その後質問形式で学習を行いました。また、44号まで出してきたが題材がそろそろ尽きてきているので、各地方からの取り組みテーマの協力もお願いしました。

まとめ

最後に千々岩書記長から、分散会で出されて意見を基に、九州で組織拡大を何としてやり抜く決意を持って頂きたい。本部の対策会議では全国大会までに100名の拡大をやろうと提起されている。組合数で割れば九州はあと2名となり、達成できない数ではない。そのためにも対策会議を毎月開催して、機関の総力を挙げよう。明日の新採対策も成功させるため、奮闘をお願いして交流会は終了しました。

アフラック 最新のがん保険、新登場。

アフラック (アフラック) は代理店制度を採用しております

アベニール株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

アフラック (アフラック) は代理店制度を採用しております

アベニール株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F